

2018年入試から分かる

2019年入試に 向けてすべきこと

算数編

入試算数のトレンドを読み解くキーワード

- ・ 計算力
- ・ 読み取り力
- ・ 判断力

開成中2018年

易しい。あまりにも易しい

合格平均点 73.9 (85点満点)

開成中					
大問	小問	問題内容	難易	処理	思考
1	1	2つの口に入る同じ数を求める	A	2	1
	2	場合の数	B-	2	1
	3	流水算	A	1	1
	4	食塩水の濃度	A	2	1
	5	立体図形(展開図・体積)	A	1	1
	6	平面図形(正六角形分割)	A	1	1
	7	平面図形(相似・面積比)	B-	3	2
2	1	道のり、周期	A	1	1
	2		B	3	2
3	1	数の性質	A	1	1
	2	(連続する整数の和に分解)	A	1	1
	3		B+	3	2
平均			1.75	1.25	1.25

開成2018年に見る、求める生徒像

- ・ 本当に力のある子って、どんな問題でも出来る子のはずだよね。
- ・ 確実性



4教科、オールマイティー

麻布中 2018年入試問題からわかること

例年通り、解法パターンは役に立たず。

麻布中		問題内容	難易	処理	思考
大問	小問				
1		倍数算	A	1	1
2		体積、つるかめ算	B-	2	2
3	1	場合の数(並べ方)	A	1	1
	2		B-	2	1
	3		C-	2	3
4	1	□を埋めて等式を作る	B-	1	2
	2		B	2	3
5	1	条件を満たす領域	B	1	2
	2		B+	2	3
	3		A*	1	1
6	1	数の性質(2の累乗の下k桁)	A	1	1
	2		A	1	1
	3		B	2	2
	4		C	2	3
平均			1.50	1.86	

麻布中 2019年へ どんな学習が必要か

1. 小4・小5から、「ああでもない、こうでもない」と楽しみながら考える。
2. 作業を楽しむ
3. 粘って考える (熱中力)

自由気ままに考えるのではなく、指示を理解して進める。

生まれ持った地頭勝負ではなく、学習の姿勢で培われる力

桜蔭中 2018年の入試問題からわかること

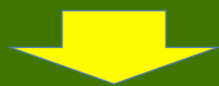
緻密な作業力と強靱な計算力

桜蔭中					
大問	小問	問題内容	難易	処理	思考
1	1	四則逆算	A	2	1
	2①	数の性質(余り、周期)	A	1	1
	2②		B-	2	2
	3	日暦算、周期	A	2	1
2	1①	図形を並べる	B-	3	1
	1②		B	3	2
	2①	場合の数(図形の配置)	B-	1	2
	2②		C-	2	3
3	1	買い方の組み合わせ	A	2	1
	2		B	2	2
	3		B	3	2
4	1	立体図形(水量)	B-	2	2
	2①		B	3	2
	2②		B-	2	1
平均			2.14	1.64	

桜蔭中 2019年へ どんな学習が必要か

☆最後まで自分の手で解き切る完遂力

- ・ 重箱の隅をつつくような注意力
- ・ 努力できることが当たり前



学習のアスリート

女子学院中 2018年の入試問題からわかること

てきぱきとした処理

女子学院		問題内容	難易	処理	思考
大問	小問				
1	1	四則計算	A	2	1
	2	平面図形(角度)	A	1	1
	3	売買損益	A	2	1
	4	流水算	B-	2	2
	5	平面図形(面積)	B	1	2
2	1	立体図形・つるかめ算	B-	2	2
	2		A*	2	1
3		仕事算・範囲	B	3	2
4	1	数の性質(約数)	A	1	1
	2		A	2	1
	3		B-	2	2
	4		A	1	1
5		過不足算	B-	1	2
6		規則性(ジュース交換)	A	1	1
7	1	濃度	A	1	1
	2		B	2	2
平均				1.63	1.44

女子学院中 2019年へ どんな学習が必要か

1. 表面上の理解ではなく、
もう1段深い理解を求めている。
2. 素早い判断と、素早い処理
☆短時間で多くの問題を処理する訓練
(スピーディーな学習) が有効

武蔵中 2018年の入試問題からわかること

解答に至る流れを自分で構築し、表現する

武蔵中					
大問	小問	問題内容	難易	処理	思考
1	1	食塩水の濃度	A	1	1
	2	平面図形(相似・面積比)	B	2	2
2		通過算	B	3	2
3	1	不定方程式、つるかめ算	B	2	2
	2		B	2	3
4	1	規則性(操作に従い数を作る)	A	1	1
	2		B-	2	1
	3①		B-	3	1
	3②		C-	3	3
平均			2.11	1.78	

武蔵中 2019年へ どんな学習が必要か

×正解だけを追い求める学習

1. どんなときにこの解法が使えるか。

(自分なりのカテゴリー分け)

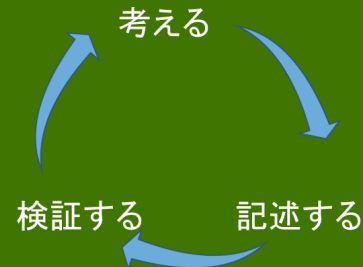
2. 自分の思考を整理して表現する練習

設問の意図をくみ取る。→共感力

雙葉中 2018年の入試問題からわかること

途中経過を記述しながら、自分の考えを検証する

雙葉中			難易	処理	思考
大問	小問	問題内容			
1	1	数列の和・差	A	2	1
	2	最小公倍数	A	1	1
	3	売買損益	A	2	1
2	1	年齢算	B	2	2
	2		B	2	2
3		平面図形(面積)	B-	3	2
4	1	時計算(狂った時計)	B-	2	2
	2		B	2	2
	3		B+	2	3
5	1	立体の展開図、場合の数	A	1	1
	2①		B-	1	2
	2②		C	3	3
平均			1.92	1.83	



雙葉中 2019年へ どんな学習が必要か

1. その問題を正解できることが最終目標ではない。筋道を自問自答し、自分納得し、表現する。

2. 一問一問を納得づくで解く

☆良問を、時間をかけてじっくりと味わう。(スローな学習が大切)

学校の意図

算数の「思考力」とは何か。

学校毎に大きく異なるが、
はっきりとした特徴がある。

中学入試算数 これからのトレンド

- ・ 熱中力

ああでもないこうでもないで試行錯誤を楽しむ力

- ・ 注意力

「本当にこれだけかな、漏れはないかな？」と自問自答する力

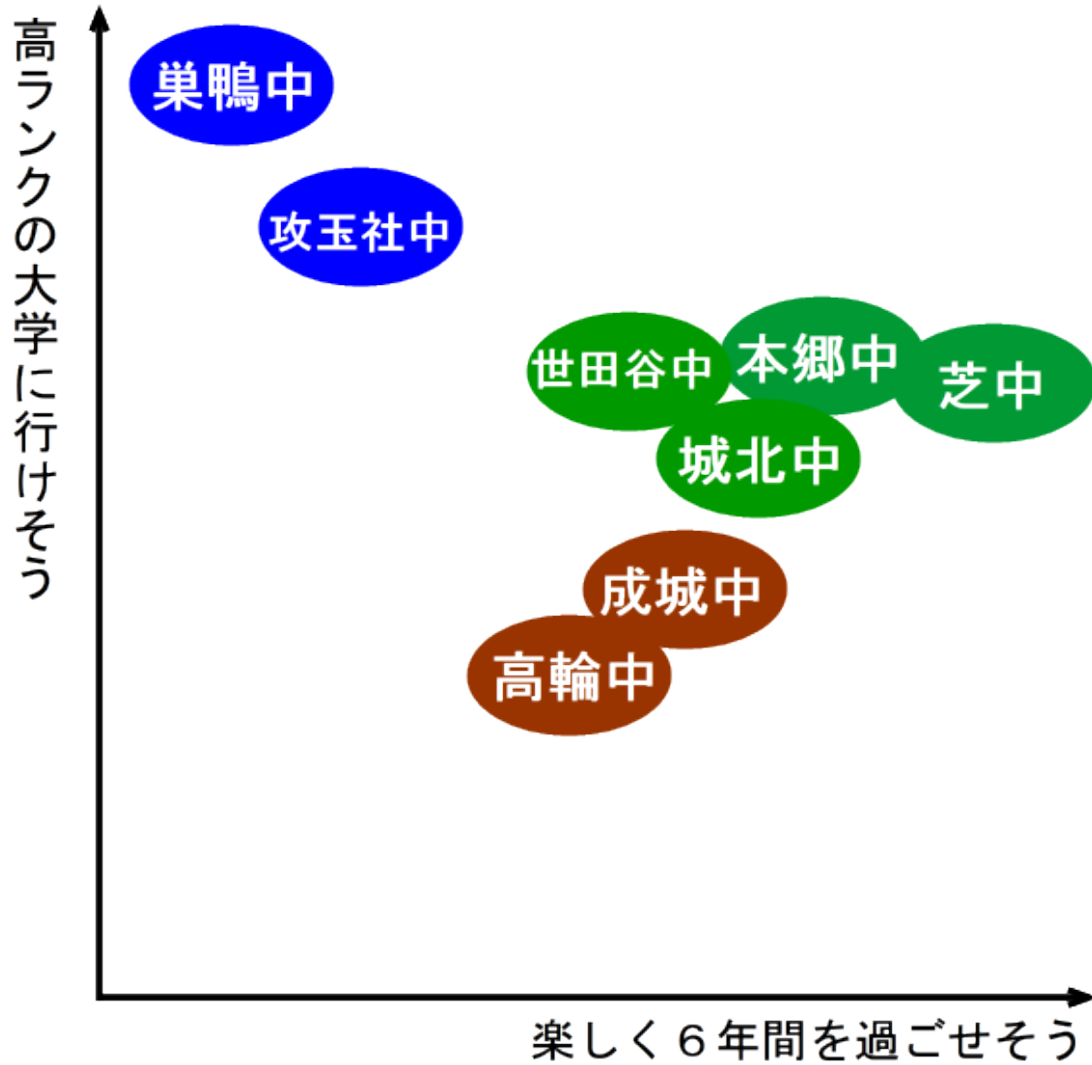
- ・ 論理的表現力

独りよがりの納得から、一般性のある納得へ

- ・ 逞しい計算力

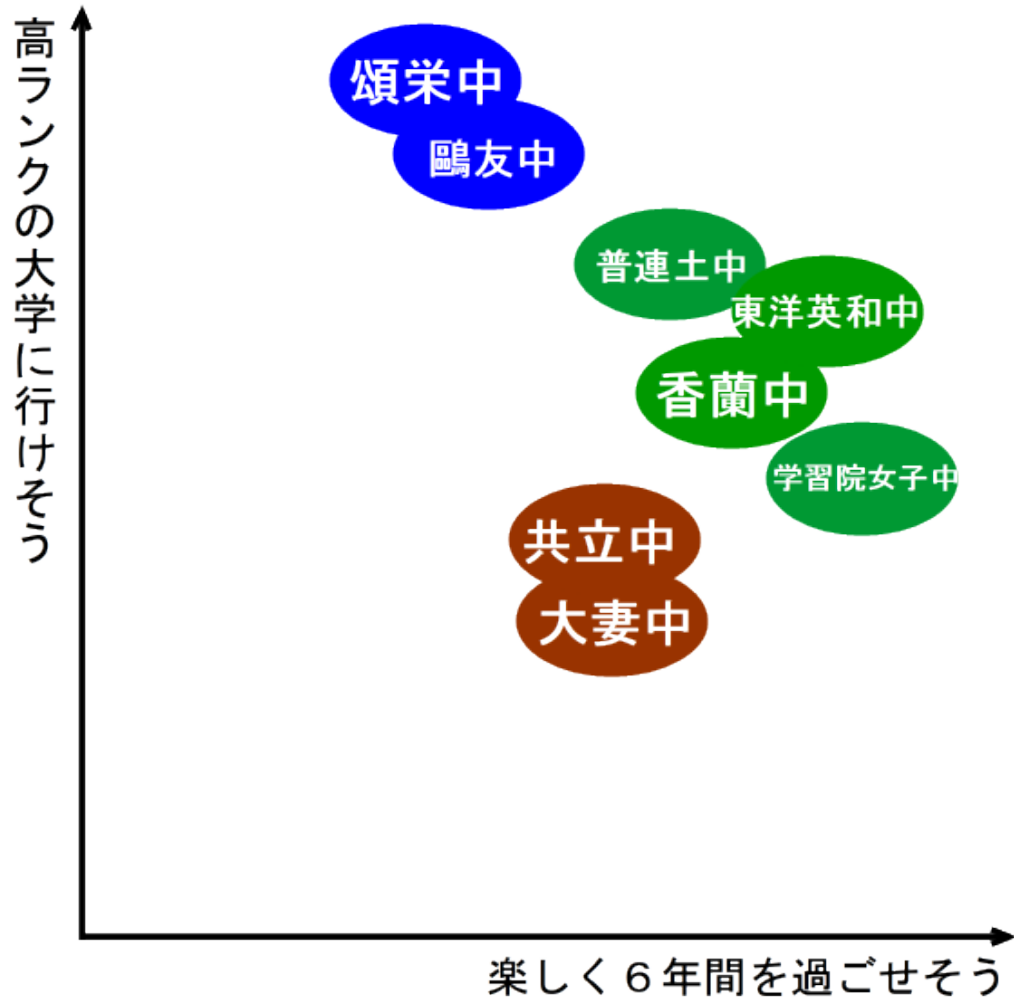
中学校のタイプ例

男子：難関中学（最難関中を除く）

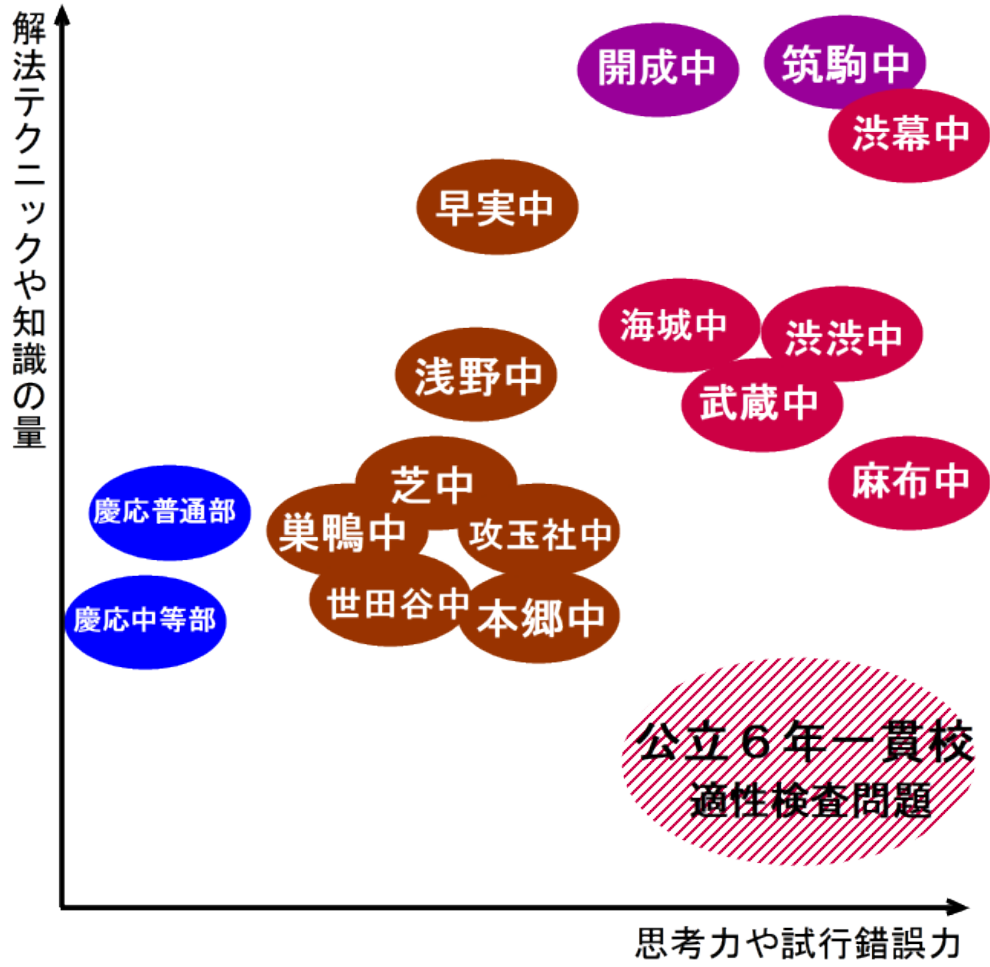


中学校のタイプ例

女子：難関中学（最難関中を除く）



入試問題のタイプ 男子



入試問題のタイプ 女子

